



三崎高校の中にある公営塾、 そこから目指すところ

伊方町地域おこし協力隊

長瀬 智寛



地域おこし協力隊になるまで

大学時代、「幸せって一体なんだろう？」と疑問に思い、幸福に関する本を読みあさり、ネットで調べた。そこでたまたま見つけた「世界一幸福な国フィジー」というフレーズに心躍り、気がつけば、大学を休学しフィジーを訪れていました。世界一幸福な国を訪れば、本やネットには載っていない「幸せ」があるかもしれないという期待にワクワクしたことを今でも忘れられない。「幸せ」とは正解があるわけではないので、定義付けすることができたわけではない。でも間違いなくフィジーには、幸せそうな人（自らを幸せだと感じている人）ばかりで、彼らに囲まれながら過ごしていると自然と自分も幸せな気分になることができるという不思議な国でした。そこで、伊方町に来るまで働きながら暮らしていました。

帰国後、日本で暮らし働きながら、改めて日本の文化や精神について学びたいと思い、日本で仕事を探していたときに、偶然見つけたのが高校魅力化プロジェクトの活動である三崎高校公営塾での仕事でした。私は、愛媛県に何か所縁があったわけではありませんが、高校や地域と連携するプロジェクトの魅力と三崎で働いている人の魅力に惹かれて応募しました。



塾生作成の公営塾の看板

自身の経験から伝えたいこと

ワクワク、つまり自分の興味関心のあることに取り組んでいるときに、幸福や満足を感じることができます。ワクワク

すれば主体的に行動しようとする。よりたくさん経験の積み、様々な差異に気がつくことができる。それが視野を拡げるための手助けをしてくれる。視野が広がれば、新しい情報や価値観に出会い、選択肢を手に入れることができる。選択肢が増えれば、人生がより豊かになるように選択し、選択に満足できるように行動する努力をすることができる。つまり、ワクワクという各々の感覚から人生は大きく変わるといふことである。

私は多くの人と同じように日本で生まれ育ち、大学生になるまで海外に行ったこともなかった。日本の常識が私の常識であった。日本で生まれたから、日本で仕事を探し、日本で結婚し生活していくと勝手に思い込んでいたが、ワクワクから始まったフィジーでの経験を経て、私の視野は格段に拡がり、たくさんの選択肢を持ち、自分で人生を選択することが出来ることに非常に満足している。

だからこそ、私はワクワクから始まっ



た経験を、多くの高校生に伝え、そして彼ら自身のワクワクを引き出し、それを実現するためにサポートをしようとしたのである。ワクワクを実現する過程で基礎学力や素養が必要になってくるので、もちろん学力を身に付けることも忘れてはいけない。学ぶことも「勉強しなさい」という外的な動機で動くのではなく、「○○がしたい、やりたい」という内的な動機によって動ける習慣を身に付けてほしいし、「三崎にいるから」や「高校生だから」という出来ない常識を取り払い、ワクワクに従ってほしい。

公営塾での活動

塾なので、一般的な学習指導も行っています。受験生には大学入試試験対策と推薦入試のための小論文対策を、1、2年生には数学や英語を中心に復習を個別と集団で指導していきます。塾での授業がないときには、自立学習の時間として塾を解放しており、

自習をする生徒、iPadで映像授業を観る生徒、生徒同士で教え合う生徒もいます。塾



実習風景

には、お菓子やジュースが置かれていたので、一息つくことも可能です。

また塾生とは、月に一回スタツプと面談を行っており、学習状況の確認、塾への希望など生徒からの声を聞き、学習指導や機会提供を行っています。

生徒が希望すれば、大学・学部に通っている現役大学生や外国人（ペルー、台湾など）とスカイプで繋いで対話、留学が当たるキャンペーンに一緒に応募、オランダで開催された世界ユースサミットに参加する生徒への英会話対策、韓国語講座など、このような活動も希望に応じて行っています。

これから目指すところ

三崎高校は、学校行事に非常に力を入れており、総合の時間に地域と連携した



スカイプで韓国語講座



マンツーマン英会話レッスン

活動も数多く行っています。地域から飛び出し、日本、アジア、世界という視点も高校生のうちから持った上で、多角的な視点から地域を考えることができ、多角な人財になるために、自らのワクワクを大切にしたい。これから生きるために多くの選択肢の中から自己決定して自分なりにワクワクする人生を突き進めるようになってほしい。公営塾は学習指導を含め、様々な情報、必要な機会を提供し、個々人のためにサポートする、そんな場所でありたい。

***公営塾とは**

三崎高校魅力化プロジェクトの一環として、伊方町が運営している公営の塾。伊方町内唯一の高校である三崎高校の生徒を対象に、生徒一人一人に応じた学習支援や機会提供を行う。三崎高校の多目的室を塾として使用。料金はテキスト代として月額3000円。高校が休みの日は、塾も休み。放課後から21時まで利用可能。



学年合同のグループ授業